

A 所有者不明土地の概要

- 所在：福岡県筑紫野市大字阿志岐（対象筆数：1筆）
- 所有者不明土地の状況
 - ・現状の用途：空き地
 - ・面積：12㎡
 - ・接道の状況：住民の生活道路に接道
 - ・登記の状況：（地目）墓地

【登記所備付地図】



【土地の現況写真】



C 事業概要（土地の利活用方針）

- 用途：墓地跡地による空き家再生の弊害の解決
- 利用目的：墓石がなく野原となっている土地に登記簿上の墓地が存在し、その所有者不明により隣接する管理されていない空き家が再生活用できない状況になっている。
- 事業イメージ：墓地跡地による隣接地再利用の弊害を解決するために、公園（ポケットパーク）、市民無料駐車場、市民農園等を設置することで空き家が新たな住宅地として再利用できる環境整備を行う。

B 事業主体／関係協力先

- 事業主体：一般社団法人住宅流通促進協議会
- 関係協力先：
 - ・弁護士法人 法律事務所
（所有者不明土地の活用に向けた調査）
 - ・建設会社（不動産取引、相続相談窓口）

D 取組概要

【今年度のモデル調査における取組成果】

- ・ 行政と連携し共通の課題として問題解決に向け所有者を探すことができた。
- ・ 対象地が、崖条例の規制範囲にあり、建築行為を行う場合には、安全確保の為に擁壁の新設、地盤に杭を必要とする土地である事が判明した。

【今後の取組（予定）】

- ・ 所有者と引き続き連絡を取り、どうしたいかの意見の取り纏めを行う。
- ・ 売買の同意が得られれば土地を再生させる事業として推進することができる。